

教育のためのプラネタリウム

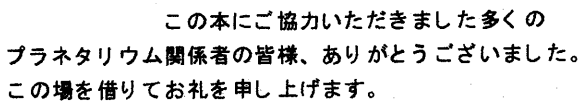
設置についての基本的な考え方

第2版

天文教育普及研究会 プラネタリウム・ワーキンググループ

Planetarium for Education





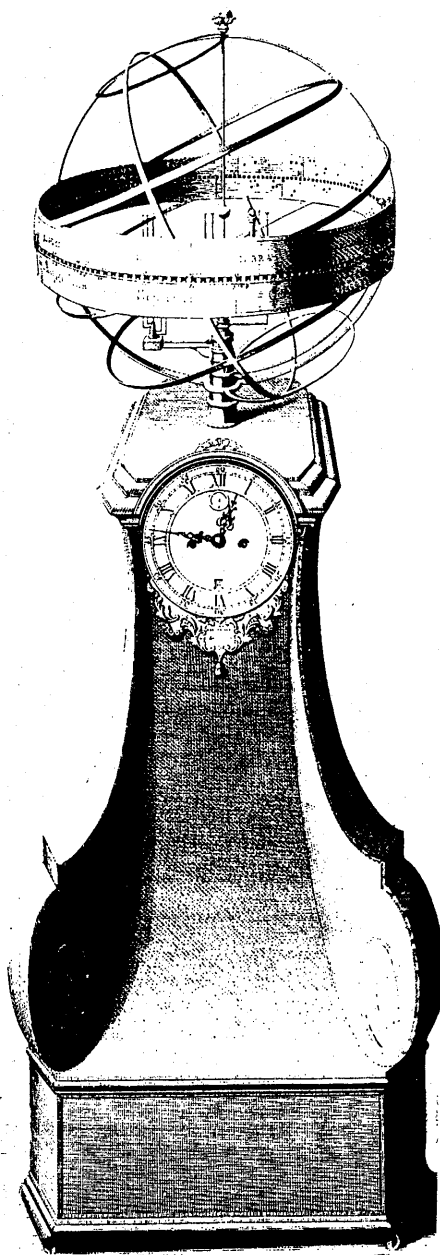
この本にご協力いただきました多くの
プラネタリウム関係者の皆様、ありがとうございました。
この場を借りてお礼を申し上げます。

教育のためのプラネタリウム

設置についての基本的な考え方

第2版

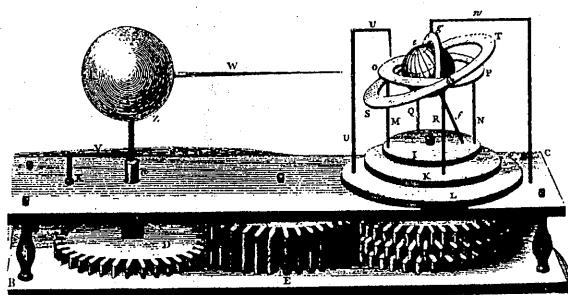
天文教育普及研究会 プラネタリウム・ワーキンググループ



ヤン・ファンデンダムのコペルニクス式天球儀つき時計。1754年。

目次

目次	ii
はじめに	iii
特別寄稿 プラネタリウムの生まれと育ち	1
第一章 日本のプラネタリウム事情	15
第二章 プラネタリウム設置の目的	21
第三章 社会教育目的の館の仕事	29
第四章 学校教育目的の館の仕事	39
第五章 プラネタリウム担当者	43
第六章 プラネタリウム内の設備	55
第七章 プラネタリウム館の必要設備	69
第八章 プラネタリウム運営に必要な資料	77
第九章 付属施設・天文台	87
第十章 プラネタリウム視察	93
第十一章 天文の展示	97
制作の経緯	96
あとがき	101
執筆者リスト	102
添付資料	103
日本のプラネタリウム館のリスト	112
索引	120



J. ファーガソンのメカニカル・パラドックス・オーラリー。1773。

◆ 図版の出典 ◆

W.Kenton, "Astrology, The Celestial Mirror", Thannes and Hudson Ltd., 1974

G.M.Sesti, "The Glorious Constellations", Harry N. Abrams, Inc., 1991

H.C.King, "Geard to the Stars", Univ. of Tronto Press, 1978

V.E.Thoren, "The Lord of Uraniborg", Cambridge Univ. Press

M.C.Donnelly, "A Short History of Observatory", Univ. of Oregon Books, 1973